



七夕伝説が息づく交野市機物神社と天の川、枚方宿の三十石舟が織りなす北河内の歴史風景

発行所 枚方・交野地区保護司会
ホームページ
www.hirakata-shakyo.net/hogoshikai/
発行者 清水 和 明

TOPICS

- (1) 会長あいさつ
- (2) 大阪保護観察所より 着任あいさつ
- (3) 第76回「社会を明るくする運動」
- (4) 保護司の動静・サポートセンター利用状況

枚方・交野地区保護司会

会長 清水 和明



令和8年4月より、新しい年度を迎え、保護司会としましては、更生保護活動に主軸を置きつつ、対象者の対応には、日々苦慮されつつも、決められた面接や往訪にご尽力されておられますことに、心よりお労いを申し上げます。

さて、例年5月に『社会を明るくする運動』実施委員会を開催し、本年の委員長は枚方市長にご就任いただき、7月から始まる『社会を明るくする運動』の開幕に向け準備を進めて参りました。標語パネルの協賛や、主要駅周辺での啓発活動など、保護司会をはじめ

更生保護女性会・協力雇用主会・BBS会といったすべての更生保護ボランティアの皆さまにもお力添えを頂いて取り組んでおります。

特に標語パネルの協賛は、年々協賛枚数が下降気味となっておりますので『社会を明るくする運動』の中でも特筆する看板として、大いに取り組みたいと思っております。パネルを掲示されていない所はまだたくさんございます。新たなお宅にパネルの掲示をお願いさせて頂き、『社会を明るくする運動』の説明も併せてお話していただければ、と考えます。

また、10月に予定されている『大阪更生保護大会』につきまして、今後、大阪保護観察所から枚方・交野地区を会場とした内容が発表される予定です。関係各

所の皆さまと具体的にご相談しながら進めてまいりたいと考えております。皆様のご協力を頂き、実りある『大会』となるよう努めさせて頂きたいと思っております。

昨今、全国的に保護司の減少が著しく、当枚方・交野地区においても保護司充足率が少しずつ下降しております。

保護司の充足率向上に、一人ひとりが、日頃から心にかけて頂き、適任者と思われる方がおられましたらご推薦下さい。

本年も、皆様のお力添えを頂き、充実した更生保護活動に努めて参りたいと存じます。何卒よろしくお願い申し上げます。



アカルイーネちゃん



ホームページへの
アクセスはこちらから

所長 着任あいさつ

大阪保護観察所

所長

調子 康弘



枚方・交野地区保護司会の

皆様におかれましては、日頃から保護司として様々な活動に御尽力を賜り、厚く御礼を申し上げます。また、関係者の皆様には、更生保護への暖かい御理解と御協力をいただき、感謝を申し上げます。

私は、令和8年4月に大阪保護観察所に転任してまいりました。どうぞよろしくお願ひいたします。

本年度の大阪の更生保護大会は、10月に枚方で開催されます。府内一円の更生保護関係者が枚方にお出でになる予定です。せっかくの機会ですの

で、御来場される皆様、枚方市内での時間を有意義に過ごしていただければと思っております。

り、保護司会の皆様とともにしっかりと準備してまいりたいと思います。枚方・交野地区保護司会の皆様には御負担をおかけしますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、近年、犯罪や非行は減少傾向にありましたが、令和4年以降、刑法犯の認知件数が増加しています。減少しつつあった大阪府内の保護観察の数も、最近は横ばいの状況です。このような情勢にあつて、再犯防止はますます重要となつています。

保護観察所といたしましては、引き続き、保護司の皆様とともに、対象者等の個々の問題に応じた処遇を行うことによつて、再犯防止を推進してまいります。

また、昨年12月に保護司法が改正されました。施行は本年12月の見込みで、保護司の皆様は任期が3年に変更され

ます。保護司会での手続が円滑に行われるよう、丁寧な御連絡に努めてまいります。

ところで、今年の社会を明るくする運動は、保護司など更生保護ボランティアに焦点を当てたものとなります。保護司適任者の確保のためには、広く一般の方々に、保護司について知っていただくことがカギになります。しっかりと取り組んでまいります。

本年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



着任あいさつ

大阪保護観察所

保護観察官

神原 奈緒



枚方・交野地区保護司会の

皆様におかれましては、日頃より、更生保護活動に多大なる御尽力を賜り、心から感謝申し上げます。地域に根ざした温かな御支援が対象者の立ち直りにとって大きな力になっていくことを、改めて実感しております。

本年4月16日から、交野地区を担当させていただくことになりました、神原奈緒と申します。

私は大学生の頃、BBS活動に全力を注いでいました。BBS活動で、対象者との関わり方に悩んでいたところ、

対象者を担当している保護司の方が「正解がないから、難しいよね。一緒に考えよう。」と言ってくれました。一緒に考える中で、対象者の新たな側面に気づくことができ、たくさんのアイディアが浮かびました。それが、連携によつて対象者の支援の幅が広がることを初めて実感した瞬間でした。

今後も、皆様との綿密な連携を大切に、一人一人の対象者が、悩み葛藤しながらも社会で生活することに幸せを見いだせるよう、支援したいと考えております。また、保護司の皆様は培ってこられた御経験を学ばせていただき、実務に生かして参ります。

まだ至らぬ点も多く、御迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、皆様から御指導を賜りながら成長して参ります。何卒よろしくお願ひ申し上げます。



第76回『社会を明るくする運動』

『犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ』

● 強調月間／令和8年7月1日～31日



実施副委員長
山本 景 交野市長



実施委員長
伏見 隆 枚方市長

実施委員長あいさつ

枚方・交野地区保護司会の皆様におかれましては、日頃より更生保護活動をはじめ、地域における犯罪や非行の防止、青少年の健全育成にご尽力いただいておりますことに、心より敬意と感謝の意を表します。

『社会を明るくする運動』は、地域住民が、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、安全で安心な明るい地域社会

を築くことを目指して、長きにわたり全国展開されており、今年で第76回を迎えます。

本地区におきましても、関係機関・団体の皆様、そして地域住民の皆様の温かいご理解とご協力により、着実にその歩みを進めてきたことに深く感謝申し上げます。

令和3年以降の刑法犯再犯者率は微減傾向にあります。一方で、近年の犯罪や非行の背景には様々な要因が複雑に絡み合っており、罪を犯した人が地域社会で孤立することなく、安定した生活を送るためには「息の長い支援」が必要です。保護司の皆様には、対象者一人ひとりの主体性を尊重し、それぞれが抱える課題を支援する役割を担っていただいております。立ち直りを決意した人を支える大きな柱となっています。

人と人とのつながりが希薄になりがちな現代において、

地域の絆を大切にし、互に見守り、支え合う社会の実現こそが、犯罪や非行のない明るい地域づくりにつながります。本運動を通じて更生保護の意義を改めて多くの方と共有し、それぞれの立場でできることを考える契機となります。すことをご期待いたします。

今後も、皆様とともに誰もが安心して暮らすことのできる犯罪のない明るい地域社会の実現に力を注いでまいりますので、引き続き、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

「社会を明るくする運動」とは、法務省の主唱する、すべての国民が犯罪や非行の防止と、罪を犯した人の更生に理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

活動の運営は保護司会が担っていて、第76回にあたる今年度においては次のような事業を行い、その資金源の大半は啓発用標語パネルの協賛金で賄っています。

目 標

①犯罪や非行を防止し、安全で安心して暮らすことのできる明るい地域社会を築くこと

②犯罪や非行した人が再び犯罪や非行をしないように、その立ち直りを支えること

行事予定

7月1日(水)

開場 午前9時30分
開会 午後10時00分
枚方市総合文化芸術センター
関西西大 大ホール

● アトラクション
関西外国語大学
吹奏楽部
チアリーダー部

● 式典
主催者来賓者挨拶
テント贈呈

● 記念講演
演題「一隅を照らす」自分の持ち場で一生懸命

講師 落語家/僧侶
露の五九洛氏

年間を通しての取組

7月は第76回「社会を明るくする運動」の強調月間です。行事は7月に集中しますが関連の啓発活動はその後も継続して行われます。

● 標語パネルの掲示(7月)

● 枚方市・交野市の中学校三年生に標語入りフリアファイルを配布(7月)

● 街頭キャンペーン(7月16日17時30分)枚方・交野市内のJ.R.京阪の主要駅前で除菌ティッシュを配布。

● 作文コンテスト(枚方市・交野市在住の小中学生対象。各小中学校を訪問し応募依頼。※個人応募も受付受付は8月末まで)。

● 審査(9月初旬)小中学校から優秀作品が各3作品と佳作作品数点を選出。優秀作品の6作品を大阪府推進委員会に推薦。結果発表(11月)

● 全参加者に参加賞
入選者に記念品を贈呈

第76回
社会を明るくする運動
主唱・法務省

「やり直せる」
その強い思いが
人を変える

犯罪や非行を防止し、
立ち直りを支える地域のチカラ

主催 枚方・交野地区社会を明るくする運動実施委員会
協賛

保護司の動静

◎退任保護司

◇令和8年1月24日付

※吉見喜代美(藤が尾)

◇令和8年4月30日付

北川 大祐(私市)

◇令和8年5月24日付

※岡本 弘子(田口山)

※谷 喜吉(郡津)

※野嶋 大作(氷室)

※市川萬里子(倉治)

※田村 正治(香陽)

亥埜 誠治(星田)

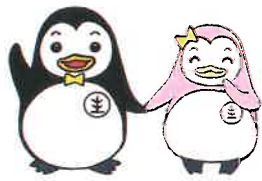
(※印 名誉会員に就任)

◎新任保護司

◇令和8年5月25日付

中島 一(枚方第二)

山田 哲也(菅原)



更生ペンギンの
ホゴちゃん&サラちゃん

退任のお祝い

路上の行人 谷 喜吉

平成17年3月末に大阪府警察を早期退職し、翌18年5月25日に保護司を拝命しました。コペルニクスの転回の仕事でしたが、満20年を大過無く勤めることができました。前職とは異なる様々な人生を見てきましたが、どの対象者にも、「過去は取り消せないが未来は創れる」と強く言っていました。自身の指針は「一燈を提げて暗夜を行く。暗夜を憂うること勿れ。只だ一燈を頼め」(佐藤一斎)です。これからも自家の百姓に精を出し、夢は長男遺児の孫娘(中三)の子供を家族で抱くことです。「けふもまたこころの鉦をうち鳴らしうち鳴らしつつあくがれてゆく」(若山牧水)ありがとうございました。

吉見喜代美

令和8年1月24日付で保護司を退任させていただきました。保護司会の皆様方や関係機関の方々のご支援を賜り活動を継続することが出来ました。心より感謝申し上げます。これまでの活動の中で「人に寄り添う」「傾聴」の大切さを学ばせていただきました。微力ですが、今後は地域活動の中でそれらを生かしていきたいと思います。長い間大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

退任保護司



吉見 喜代美



谷 喜吉



市川 萬里子



田村 正治



岡本 弘子



野嶋 大作

新任保護司



中島 一



山田 哲也

このたび、ご縁をいただきました保護司を拝命いたしました中島一です。現在、不動産業を営む傍ら、地域活動や青少年育成、防災活動などにも携わってまいりました。日々の仕事や地域活動を通じて感じるのは、「人は支え合いの中で生きている」ということです。保護司という責任ある役割を前に、身の引き締まる思いでありますが、更生を目指す方々が社会とのつながりを取り戻し、一歩ずつ前へ進めるよう、誠実に務めてまいりたいと考えております。まだまだ未熟ではございますが、諸先輩方からご指導をいただきながら、一つひとつ真摯に取り組んでまいります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



中島 一

令和7年度 枚方・交野地区更生保護サポートセンターの利用状況

1. 開設状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開所日数													
枚方サポートセンター	21	19	20	22	18	19	21	21	17	18	19	21	236日
交野サポートセンター	19	19	20	19	16	19	20	18	18	17	18	20	223日
合計	40	38	40	41	34	38	41	39	35	35	37	41	459日

2. 相談・来所内容

相談 (電話含)	枚方サポートセンター	1	2	1	0	1	1	2	0	0	0	19	1	28件
	交野サポートセンター	1	0	0	0	0	2	2	0	2	2	1	1	11件
	合計	2	2	1	0	1	3	4	0	2	2	20	2	39件
対象者の 面接	枚方サポートセンター	6	5	5	4	5	4	5	5	3	4	4	4	54件
	交野サポートセンター	2	1	0	0	1	1	0	1	0	1	0	8件	
	合計	8	6	5	4	6	5	6	5	4	4	5	4	62件
保護司の 来所	枚方サポートセンター	9	13	14	2	14	7	7	4	17	6	16	5	114人
	交野サポートセンター	11	14	0	8	16	2	2	7	1	14	0	15	90人
	合計	20	27	14	10	30	9	9	11	18	20	16	20	204人
事務局・ 更女・市民等 来所	枚方サポートセンター	15	8	8	3	7	10	12	9	4	8	5	13	102人
	交野サポートセンター	1	1	2	1	1	2	1	1	1	6	0	2	19人
	合計	16	9	10	4	8	12	13	10	5	14	5	15	121人

編集後記

広報誌「みのり」第99号の発刊に伴い、ご協力いただいた皆様にも心より感謝申し上げます。今年の夏も気温が平年より高く、厳しい猛暑になると予測されています。「十分な睡眠」「バランスの取れた食事」「適度な運動」を心がけながら、熱中症にどうぞお気をつけください。私達は「社会を明るくする運動」を通して、寄り添う心を地域に広げ、暑さに負けない爽やかで優しい風を送りたいと願っています。